

# 神奈川工科大学 マイクロソフト認定資格の きつかけに スキルアップの取得を

学生一人ひとりの個性と創造性を重視した少人数教育を理念に掲げ、「問題発見解決型エンジニア」の育成を目指す神奈川工科大学。

同学では、2006年より、関連施設の神奈川工科大学ITエクステンションセンターにてマイクロソフト認定資格の講座と試験が開始され、2008年からは大学のキャンパス内でも『資格取得プログラム』のもと、マイクロソフト認定資格の講座が実施されています。

本稿では、神奈川工科大学における本資格試験の活用についてうかがいました。

## 2006年から、対策講座・試験を実施

——関連施設のITエクステンションセンターで

約4万坪の広大な敷地に、最先端の設備を備えた真新しい施設が立ち並ぶ神奈川工科大学（以下、KAIT）。『キャンパス再開発』に基づき、2006年～2008年には、同学のシンボルタワーとなっている情報学部棟をはじめ、バイオサイエンスセンター、自動車工学棟、ロボット・プロジェクト棟、ものづくり専用施設のKAIT（カイト）工房などを新築、また、2009年の春にはキャンパスの中心部に中央緑地公園も完成しました。同学では、そうした快適で充実した施設が整う伸び伸びとした環境のなか、学生一人ひとりの力を引き出し、社会が最も求める技術者像としての「問題発見解決型エンジニア」の育成に励んでいます。

さらに神奈川工科大学では、上記のような育成理念と併せ、「地域社会との連携強化」も建学理念のひとつに掲げられており、地域貢献に特に力を入れている大学としても知られています。神奈川県立総合教育センターや厚木市教育委員会などの公的機関の研修活動への協力、小学生から高校生までを対象とした数多くのコンテストやものづくり教室の開催のほか、2003年には本厚木駅前に地域の人々にIT教育などを提供する神奈川工科大学ITエクステンションセンターを開設。最新ITの体系的講義やケーススタディーによる実践的IT講座や、就職・転職などに役立つ資格講座などを開講し、2006年からはマイクロソフト認定資格の対策講座・試験も実施されています。

「他大学においても、Microsoft® Office Specialistの対策講座や学内での試験を行っている事例が多数あり、社会的なニーズが高いと考えて当校でも環境や人的資源が整った2006年に試験会場登録をしました。初年度の受験者数は約270名。当初は、夏休みと春休みに5日間の短期集中講座を開講しました」と、ITエクステンションセンター

の講座事業課課長で、神奈川工科大学講師も務める青木光好さんは言います。

現在、ITエクステンションセンターの対策講座は、Microsoft Office Specialistのスペシャリストレベルと、Microsoft Certified Application Specialist(MCAS)のWord、Excel®、PowerPoint®が中心ですが、希望者がいれば、Microsoft Office SpecialistのエキスパートレベルやAccess®の講座も実施しているとのこと。また、受講者の割合は一般の方と学生は7:3ほどだそうです。

## 情報学部で「資格取得プログラム」が始動

——対策講座の学内受験が可能に

2008年からは、神奈川工科大学のキャンパス内でも対策講座を受けられるようになり、これは、情報学部が同年から学生の資格取得支援のために実施している『資格取得プログラム』の一環になります。このプログラムでは、秘書検定や日商簿記検定、FP技能士などのさまざまな資格対策講座を学内で開講しており、そのなかにはMCASの講座も含まれています。『資格取得プログラム』の講座は、受講料が外部の講座より安く設定されていて、しかも学校の授業後に移動せずにダブルスクールのようなかたちで勉強できるので、学生には大きなメリットがあります。また、情報学部棟の1階には、資格に対する相談や質問に応じる資格講座受付コーナーも設置し、まずは、学生が自分の将来像をどう見据えているかを聞き、「それなら、こういう資格がありますよ」といった提案や個別のガイダンスを行っています。こうしたプロセスを経て、学生も納得したうえで受講しているので、高いモチベーションをもって取り組んでいます。さらに、合格した学生が合格認定証を教務課に提示すると、受験料の同額が支給されるという特典もあります」（青木さん）

さらには、一通り使えるだけでなく、資格を取得することで初めて得られるメリットも多いと青木さんは言います。「Word はできますか?と聞かれたときに、自信をもって『できます』と言える。資格を取得しているということは、そのソフトウェアのもつ機能を総合的に理解している証になります。また、資格を持っていない人は、使えれば便利な機能を意外に使いこなせていないことが多いです。実際に、対策講座で『この機能を使えばこういう便利なことができるよ』と説明すると、“今まで何をやっていただろう”と再認識する学生も少なくありません。また、学生は、一つの資格に合格すると次もチャレンジする傾向が強いのので、スキルアップのためのきっかけになるようです」

スキルアップのきっかけになるという点では、佐藤教授も同じ意見だと言います。「最近、試験に慣れていない学生が多いように思います。合格ラインに達するためのプラスアルファの勉強が足りない。コツさえつかめばクリアできるんですが…。そうした試験勉強に対する取り組み方をマイクロソフト認定資格などで経験して、“やればできるんだ”と、実感してもらいたいと思います。情報系では、国家資格やプログラミングの資格もありますから、そのような資格にチャレンジするきっかけとしても、マイクロソフト認定資格は最適だと思います」

さらに、今後はマイクロソフト認定資格を単位認定していこうという動きも学科によってはあると言います。また、学生に好評だった情報学部『資格取得プログラム』は、2009年も継続が決定し、対象も全学部に拡大。ここでは、マイクロソフト認定資格の対策講座も引き続き実施されます。これからも多くの学生がこのプログラムを活用しながらマイクロソフト認定資格を取得し、それをきっかけにステップアップして将来の夢へとつなげていくことでしょう。



キャンパスは、丹沢山系を遠望する豊かな自然環境に恵まれた環境に位置する。写真は、地上13階、地下1階の情報学部棟

マイクロソフト認定資格の講座は、IT エクステンションセンターと学内開講されているものの2種がありますが、それぞれの内容や役割は異なると青木さんは言います。「IT エクステンションセンターでの講座は一般向けなので、丁寧に説明できるよう時間数を多めに設定していますが、学内の講座は学生に自分で問題を解決する力をつけさせたいので、あえて講座の時間数を短くしています。重要なところだけを説明して、あとは自己学習で次の講座時間までに準備させたり、大学の授業で習得している部分は割愛したり…。今後はだんだんと、学生は資格取得プログラムにシフトして、IT エクステンションセンターの講座は地域の人たちを対象としたものになっていくように思います」

### Office 系のソフトは使えて当たり前の道具 ——資格取得で、「できる」を証明

神奈川工科大学の情報学部では、1年次の必修で、Word、Excel、PowerPoint の基礎を学ぶ授業があり、学生全員が基本的な機能を一通り使う経験を積みます。それは、Office 系のソフトが“使えて当たり前の道具”だからで、情報学部情報メディア学科の佐藤尚教授も以下のように説明します。

「多くの学生が、将来 IT に関わるような仕事に就きますが、どのような企業に入っても Office 系のソフトは必須。プレゼンのために PowerPoint を使う、文書を Word のようなソフトウェアで書くというのが当然になりますからね。だから学生には、日頃から基本的なツールとして使いこなせるようにと言っていますし、卒業時には、最低限備えておくべきスキルだと思っています」

さらに、青木さんは社会に出てからはもちろん、学生時代に Office 系のソフトを使いこなすメリットも大きいと言います。

「大学では研究発表の機会があるので、その際に、きれいに見やすくまとめられた発表資料ならばアピール度は上がりますし、Excel で表やグラフを使って作ったわかりやすいデータが説得材料のひとつになることもあるでしょう。そういった意味からも、Word、Excel、PowerPoint の一つ一つの機能ももちろんですが、それらをうまくミックスさせて、ひとつのものを完成させるスキルも重要です。学生には、Office 系ソフトは自分の研究を、より説得力のあるものに仕上げる手助けをしてくれるソフトなんだよと、説明しています」

### 神奈川工科大学 <http://www.kait.jp/>

所在地 神奈川県厚木市下荻野1030  
学生数 4796人(2008年4月現在)

1963年、前身である幾徳工業高等学校開校。1975年、幾徳工業大学開学。1988年に神奈川工科大学に改称。1989年、大学院を開設。

現在、工学部、創造工学部、応用バイオ科学部、情報学部の4学部10学科を設置。学力にあつた少人数基礎教育「創造性・知的好奇心を育む体験型教育」得意分野を伸ばす個人指導「完成と国際性を涵養するコミュニケーションの促進」を教育方針として、「問題発見解決型エンジニア」の育成に力を入れている。



取材ご協力  
神奈川工科大学  
情報学部情報メディア学科 教授  
佐藤 尚さん



神奈川工科大学 非常勤講師  
株式会社 神奈川工科大学企画  
IT エクステンションセンター  
講座事業課 課長  
青木 光好さん